※このページが表紙です。

(様式2)と添付資料等は、各2部のご提出をお願いします。

(様式2)

※提出者等において、本書類に発番を必要とする場合は記入する。 第 号

※提出日を記入する。 年 月 日

京都府教育委員会教育長 様

※本土木工事等の主体者 (施主) の住所・氏名 (法人の場合

は法人名と代表者氏名)を記入・押印

住 所 ※法人・団体等は、その所在地・名称・代表者名

※「建築確認申請」等、本町の建築関係部局に本土木工事に

氏名等 関し所定の書類を提出している場合は同一人とする。

## 埋蔵文化財発掘の〔届出・通知〕について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和 25 年法律第 214 号)〔第 93 条第 1 項・第 94 条第 1 項〕の規定により、別記 1 の事項について、関係書類を添付し、別記 2 のとおり 「届出」通知〕します。

国、公社公団等はこちらに〇を囲んでください。

個人等民間はこちらを〇で囲んでください。

## 別記2

## 93条第1項・94条第1項(〇で囲むこと)

京都府処理欄		教文第 号の		4	F 8 0	
1	所 在 地	京都府		※土木工事を実施する所	在地を正確に記入する。	
2	面 積	工事(建築)計画面積	m²			
3	土地所有者	氏名等		※土地所有者と届出者が異なる場合は、別途承諾書等を添付し		
4	遺跡の種類	散布地 集落跡	<b>919</b>	さい。様式は問いません。	工寸[9] 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		) ※遺跡の種類等、不明の場合は提出時に窓口でお問合せください				
	遺跡の名称	員数				
	遺跡の現状	宅地 水田	畑地 ※所在地	の地目を〇で囲む。	原野 その他( )	
	遺跡の時代	旧石器 縄文 弥	生 古墳 奈良	平安 中世 近世 -	その他 ( )	
	工事の目的	道路 鉄道 3			建築集合住宅	
5		個人住宅 ※土木工事の内容を〇で囲む。該当しない場合は、その他の() 宅地造店 発				
		その他農業関係(別	農道等を含む)	土砂採取 その他開	<b>発</b> ( )	
	_ + _ in= -	※土木工事の内容を記入する。(例1) OO構造、O階建 例2) 造成:切土Om、地				
	工事の概要	盤改良の内容など	盤改良の内容など)			
		(				
	工事主体者	氏名: ※届出者と	:同じ氏名・住所を	記入する。		
6		   住所:				
	施工担当者				入する。 建築会社等が未定の場合	
7		は、設計者の氏名・住所を記入する。地方公共団体等は、当該土木工事の担当課及び担住所: 当者の名称・氏名・住所を記入する。				
8	着手時期,					
指導事項 初旬・中旬・下旬でも可)						
) F	<del>-                                    </del>	決	裁		引 継	
			25%		フリ 神 <u>年</u>	

[注意事項] ①太線内は届出者が記入。 ②遺跡の種類・現状・時代及び工事の 目的欄は、当該項目を〇囲み、該当項目のない場合は()内に記入。